

連絡先： 自動車局審査・リコール課
 リコール監理室
 TEL: 03-5253-8111 内線 42361
 アドレス: <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和5年7月26日

リコール届出番号	外-3647	リコール開始日	令和5年7月26日			
届出者の氏名又は名称	ジャガー・ランドローバー・ジャパン 株式会社 代表取締役 ハンソン・マグナス・ユタカ <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <td>製作国：英国</td> </tr> <tr> <td>製作者名：ジャガー・ランドローバー・リミテッド</td> </tr> <tr> <td>問い合わせ先： ランドローバーお客様相談室 0120-922-992</td> </tr> </table>			製作国：英国	製作者名：ジャガー・ランドローバー・リミテッド	問い合わせ先： ランドローバーお客様相談室 0120-922-992
製作国：英国						
製作者名：ジャガー・ランドローバー・リミテッド						
問い合わせ先： ランドローバーお客様相談室 0120-922-992						
不具合の部位（部品名）	電動機（バッテリー エネルギー コントロール モジュール）					
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	電動機の電源装置において、バッテリー エネルギー コントロール モジュールの制御プログラムが不適切なため、バッテリーパックアッセンブリの熱過負荷状態時に温度異常を監視できないことがある。そのため、警告灯が点灯し、最悪の場合、バッテリーパックアッセンブリ内のリチウムイオン電池より火災が発生するおそれがある。					
改善措置の内容	全車両、バッテリー エネルギー コントロール モジュールの制御プログラムを書き換える。 なお、車両年式によって恒久対策用のソフトウェアの供給に時間を要する事から、 ①暫定対策用のソフトウェアに書き換え、準備が出来次第、②恒久対策用のソフトウェアに書き換える。 なお、改善のためのプログラムの書き換えは、下記のいずれかで行う： - 販売店に入庫して診断機により実施する。 - 対象車両へ遠隔配信にて配信し、使用者自身でインストールしてもらう。					
不具合件数	0件	事故の有無	無し			
発見の動機	本国メーカーからの情報による。					
自動車使用者及び自動車特定整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：電話、ダイレクトメールまたは、インカーメッセージで通知する。 ・自動車特定整備事業者：日整連発行の機関誌へ掲載する。 ・弊社ホームページに掲載する。 					

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
ジャガー	ZAA-DH1AA	I-PACE	SADHA2A19K1F63930～SADHA2A10L1F89320 平成30年10月29日～令和2年11月3日	239	②のみ
			SADHA2A17N1618165～SADHA2A11N1620462 令和3年11月3日～令和4年1月6日	44	①+②
	SADHA2A17K1F60749～SADHA2A19L1F88490 平成30年10月23日～令和元年12月4日		74	②のみ	
	SADHA2A11N1618405～SADHA2A13N1620527 令和3年9月9日～令和4年1月11日		10	①+②	
	不明		SADHA2A11K1F60746 平成30年9月21日	1	②のみ
(計3型式)	(計1車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成30年9月21日～令和4年1月11日	(計368台)		